

【日本消防協会 特別表彰まとい】

1. 賞の概要

日本消防協会 特別表彰まといは、昭和 54 年度に創設され、全国に約 2,200 ある消防団の中から毎年 10 団体に限り授与される、日本消防協会が行う機関表彰の中で最高位に位置付けられるものであり、消防団として最も名誉ある表彰であり、本県では 10 年ぶりの受賞となります。

2. 受賞者の概要

(1) 受賞団体

名称：大村市消防団

代表者：団長 田中 研太郎
たなか けんたろう

所在地：大村市森園町 34 番地 1

設立：昭和 22 年 10 月 1 日

団員数：541 名（団長 1 名、副団長 4 名）

(2) 功績概要

- ・昭和 55 年 3 月 5 日 消防庁長官表彰 竿頭綬
- ・昭和 61 年 3 月 5 日 消防庁長官表彰 表彰旗
- ・平成 19 年 2 月 8 日 日本消防協会 表彰旗
- ・平成 27 年 3 月 6 日 消防庁長官表彰 竿頭綬
- ・令和 4 年 3 月 2 日 防災功労者消防庁長官表彰
- ・令和 4 年 9 月 1 日 防災功労者内閣総理大臣表彰
- ・平成 28 年度 長崎県消防ポンプ操法大会 小型ポンプの部 優勝
- ・平成 28 年度 全国消防操法大会 小型ポンプの部 準優勝

(3) 県内消防団受彰歴

- ・昭和 54 年度 奈良尾町
- ・昭和 60 年度 諫早市
- ・平成 2 年度 佐世保市
- ・平成 11 年度 芦辺町
- ・平成 19 年度 長崎市
- ・平成 26 年度 雲仙市
- ・令和 6 年度 大村市

3. 参考「まとい」

「まとい（纏）」とは、江戸時代に町火消の各組が用いた旗印の一種で、組に様々な意匠が凝らされている。

当時の火災現場では、体力・威勢に優れた「まとい持ち」が屋根に上がって「まとい」を掲げ、消火活動の目印とするとともに、仲間の士気を鼓舞した。